



奈良県感染症情報

令和8年 第27週(6月29日～7月5日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健環境研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

手足口病 警報発令中！

今週の概要

- ・ 病原体(ウイルス)検出情報(令和8年6月)
- ・ 6月報(月単位報告対象疾患(性感染症・薬剤耐性菌感染症)の状況)
- ・ ARI病原体検出情報(令和7年32週～令和8年25週)

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点 当たり	(前週)	増減			
1	手足口病	10.09	(6.63)	↑↑	↑	↑↑	↑↑
2	感染性胃腸炎	6.74	(7.42)	↓	→	↓	↓
3	A群溶連菌咽頭炎	2.96	(3.96)	↓	↓	↓	↑↑
4	ヘルパンギーナ	2.65	(1.50)	↑↑	↑↑	↑↑	↓
5	咽頭結膜熱	1.09	(1.71)	→	↓	↗	↓

発生状況: **大流行** **流行** やや流行 少し流行 散発 (疾患毎に、基準値を定めています。)

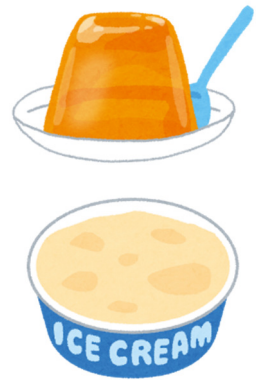
※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 ↑↑急増、↑増加、↗やや増加、→横ばい、↓やや減少、↓↓減少

◆ 県内概況 ◆

第27週の手足口病の定点当たり報告数は10.09で前週の6.63と比べ増加し、第26週に引き続き警報発令中です。保育施設等の乳幼児の集団生活では、感染を広げないために、職員と子ども達がしっかりと手洗いをし、おむつを交換した後は排泄物を適切に処理しましょう。また、口の中に症状が出ている場合には、ゼリーやアイスクリームなど柔らかめでのど越しのよい食べ物をとるようにしましょう。何よりも水分不足にならないようにすることが最も重要です。

手足口病と同じく「夏かぜ」の一種である、ヘルパンギーナも急増しています。ヘルパンギーナは、感染してから2～4日後に突然の発熱に続いて、のどに痛みと水疱が現れます。有効なワクチンや予防薬がないため、手洗いなどの感染対策を生活習慣にすることが大切です。



◆ 病原体(ウイルス)検出情報(令和8年6月) ◆

* ウイルス分離同定日での集計結果

検出病原体		北部	中部	南部	その他	臨床診断名
サポ	G I		1			感染性胃腸炎(1)
ノロ	G II.4		1			感染性胃腸炎(1)
アデノ	1型		2			咽頭結膜熱(2)
アデノ	2型	1	1			咽頭結膜熱(1)、感染性胃腸炎(1)
アデノ	41型	1				感染性胃腸炎(1)

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野			
インフルエンザ	6 (0.15)	10 (0.40)	9 (0.11)	9 (0.11)	9 (0.44)	4		
新型コロナウイルス感染症	34 (0.83)	4 (0.40)	6 (0.67)	9 (1.00)	8 (0.89)	7 (1.75)		
小児科定点数	23	5	5	6	5	2		
RSウイルス感染症	3 (0.13)	1 (0.20)			2 (0.40)			
咽頭結膜熱	25 (1.09)			20 (3.33)	5 (1.00)			
A群溶連菌咽頭炎	68 (2.96)	15 (3.00)	10 (2.00)	11 (1.83)	29 (5.80)	3 (1.50)		
感染性胃腸炎	155 (6.74)	22 (4.40)	43 (8.60)	24 (4.00)	65 (13.00)	1 (0.50)		
水痘	8 (0.35)	3 (0.60)	3 (0.60)		2 (0.40)			
手足口病	232 (10.09)	6 (1.20)	57 (11.40)	51 (8.50)	114 (22.80)	4 (2.00)		
伝染性紅斑	1 (0.04)		1 (0.20)					
突発性発しん	9 (0.39)	2 (0.40)	2 (0.40)	1 (0.17)	3 (0.60)	1 (0.50)		
ヘルパンギーナ	61 (2.65)	2 (0.40)	24 (4.80)	6 (1.00)	29 (5.80)			
流行性耳下腺炎	3 (0.13)	2 (0.40)	1 (0.20)					
眼科定点数	10	3	3	2	2	0		
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	9 (0.90)		2 (0.67)	7 (3.50)				
基幹定点数	6	1	2	1	1	1		
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	1 (0.17)		1 (0.50)					
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

令和 8 年 第 27 週 6 月 29 日 ～ 7 月 5 日

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核6件(奈良市1、郡山1、中和3、吉野1)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症2件(郡山2)
4類感染症	
5類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症2件(郡山2) 多剤耐性緑膿菌感染症1件(奈良市1) 梅毒1件(中和1)

❖ 入院基幹定点報告状況 ❖

インフルエンザ	1	新型コロナウイルス感染症	0
---------	---	--------------	---

❖ 急性呼吸器感染症(ARI) ❖

保健所別 報告数	奈良県	北部			中部			南部					
		奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野							
定点数	41	10	9	9	9	4	697						
急性呼吸器 感染症	1445 (35.24)	214 (21.40)	278 (30.89)	467 (51.89)	391 (43.44)	95 (23.75)							
年齢別													
年齢	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	合計
男	53	372	101	37	16	20	13	9	20	14	14	28	697
女	73	335	111	53	19	24	31	22	21	17	15	27	748

❖ 第27週のトピックス ❖

ウガンダにおけるマールブルグ病に係る注意喚起について(厚生労働省検疫所FORTH HP)
https://www.forth.go.jp/news/2026/20260706_00001.html

上段:報告数 / 下段:定点当たり報告数 報告数÷定点数

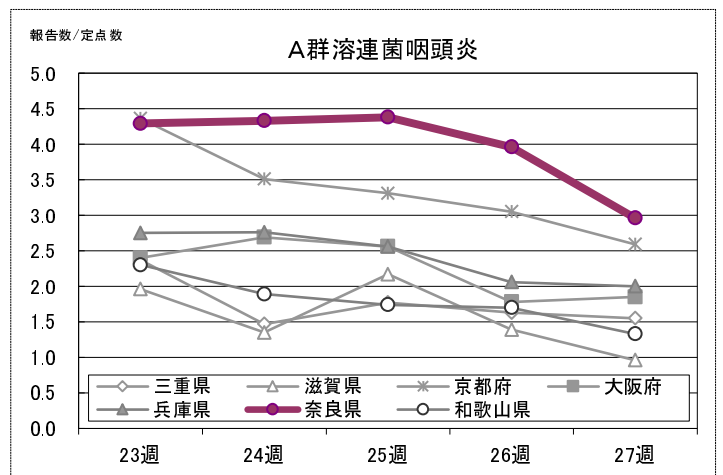
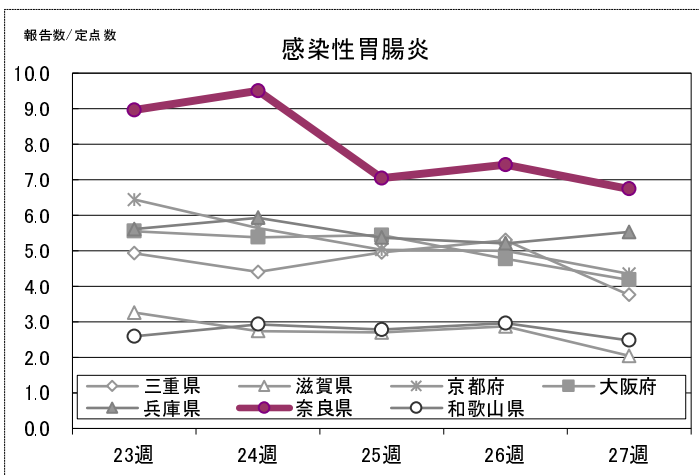
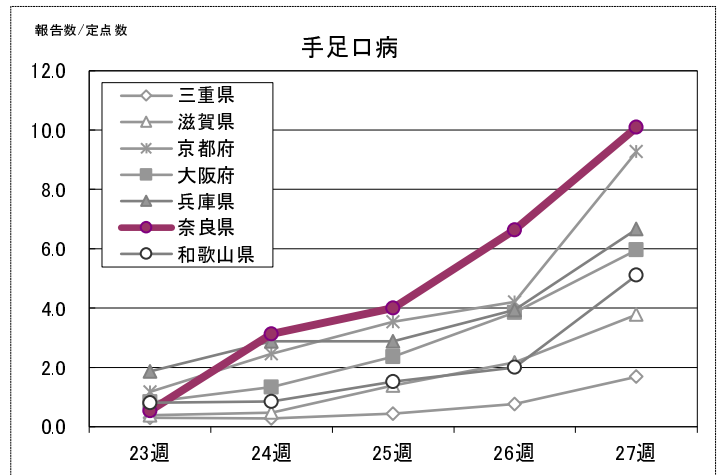
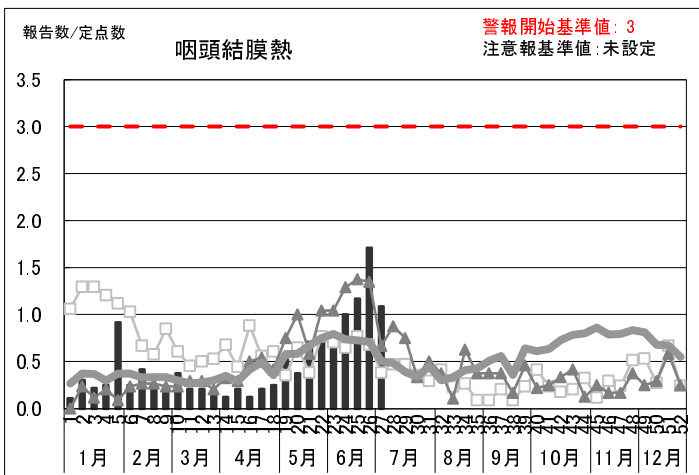
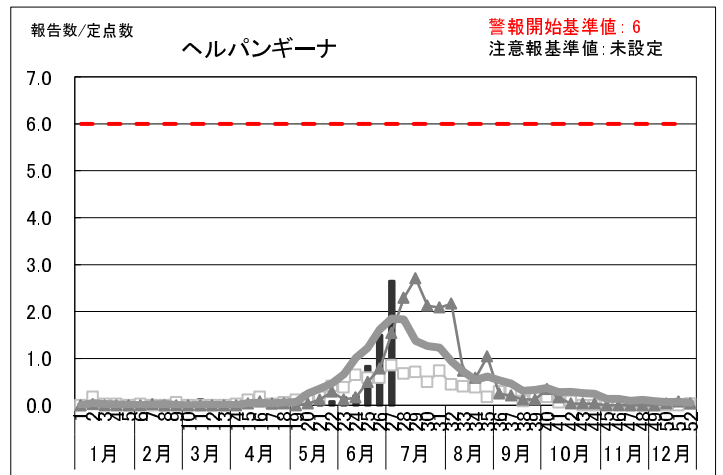
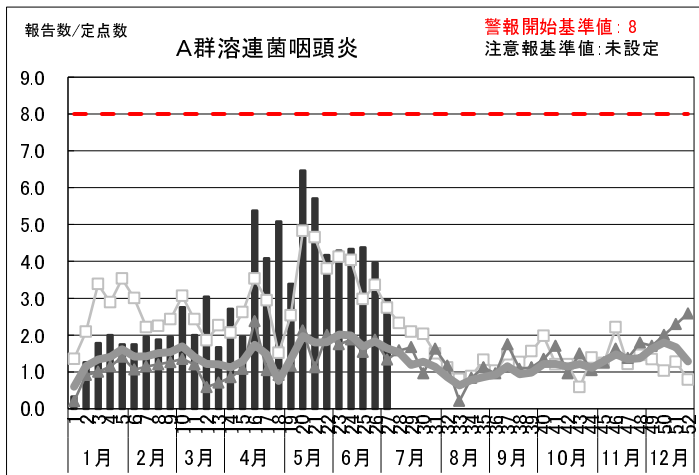
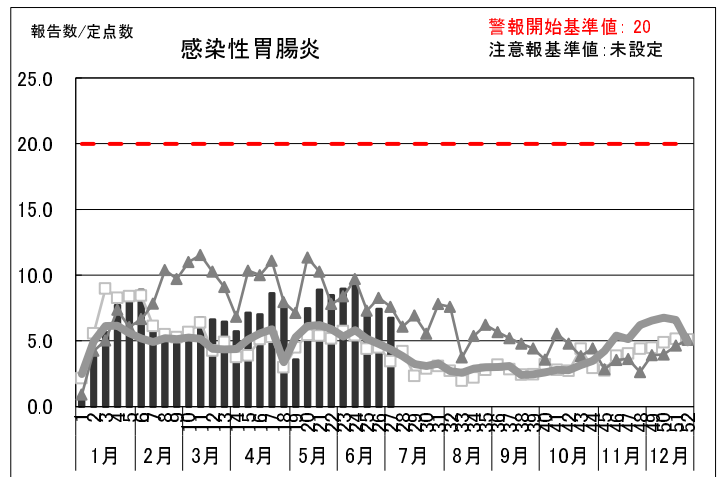
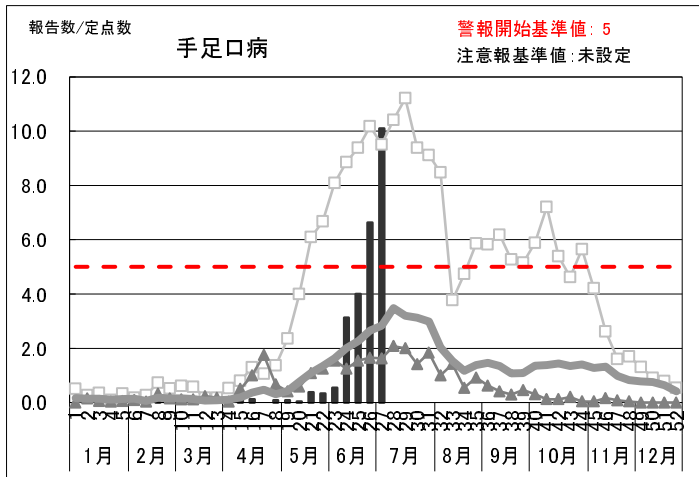
※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男女			1	1	1									1	1						3	5799
	男女				2		2		2	1	1		8	2	1	1	1	1	2		1	26	5556
新型コロナウイルス感染症	男女			1		1	1		1		1		1				1	1				8	337
	男女																					3	420
RSウイルス感染症	男女		1			2																3	221
	男女																					13	194
咽頭結膜熱	男女			7	2		3								1							13	168
	男女			6	2	2		1		1												12	137
A群溶連菌咽頭炎	男女			6	3	3	6	4	4	7	2	3	3	1								42	1166
	男女			1	6	3	2		2	4	3	4	1									26	811
感染性胃腸炎	男女	1	6	26	10	4	6	3	2	5	3	3	4	2	3							78	2360
	男女	1	14	22	10	7	1	2	3	3	3	3	4	1	3							77	1953
水痘	男女									1	1		2									3	105
	男女									1	1	1	2									5	73
手足口病	男女	1	15	68	36	8		2	1													132	345
	男女	1	15	53	18	8	2	3			1											100	269
伝染性紅斑	男女					1																1	17
	男女																						25
突発性発しん	男女		1	2	3	1																7	124
	男女			1	1																	2	115
ヘルパンギーナ	男女		2	16	12	2	1						1									33	69
	男女		3	9	8	5	1	1														28	66
流行性耳下腺炎	男女									1		1										2	12
	男女									1												1	14
年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-		合計	累計
急性出血性結膜炎	男女																						2
	男女																						
流行性角結膜炎	男女						1		1				1			1						4	54
	男女									3		1				1						5	66
年齢区分	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-					合計	累計
細菌性髄膜炎	男女																						7
	男女																						4
無菌性髄膜炎	男女																						7
	男女																						7
マイコプラズマ肺炎	男女			1																		1	22
	男女																						20
クラミジア肺炎	男女																						
	男女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男女																						7
	男女																						3

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ R8 ▲ R7 □ R6 〰 過去10年平均

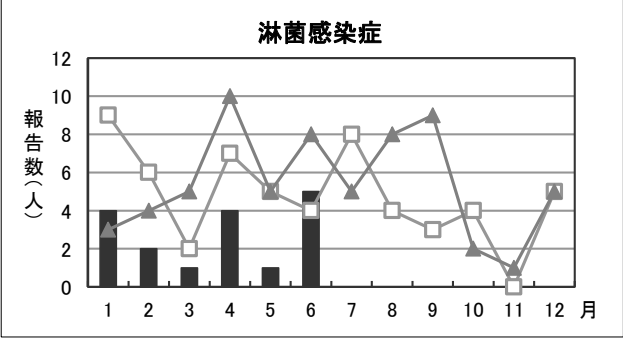
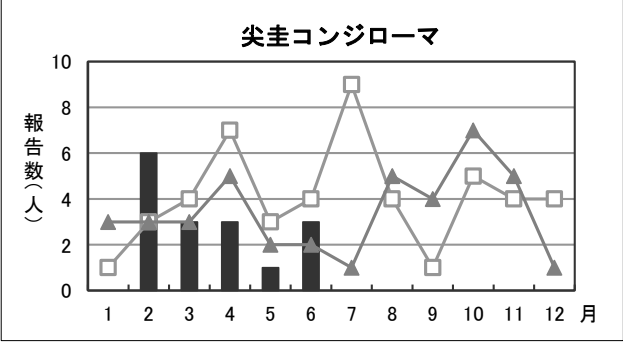
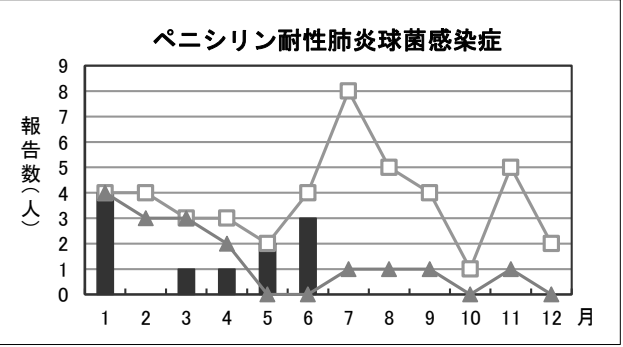
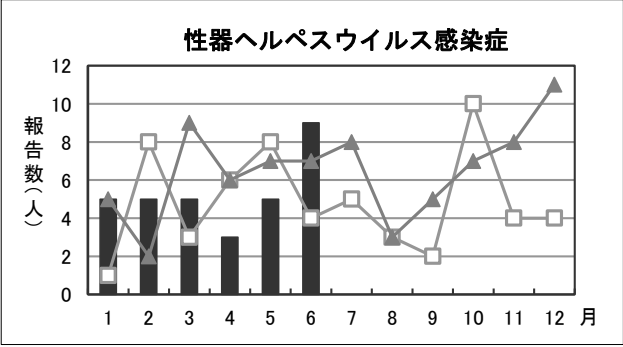
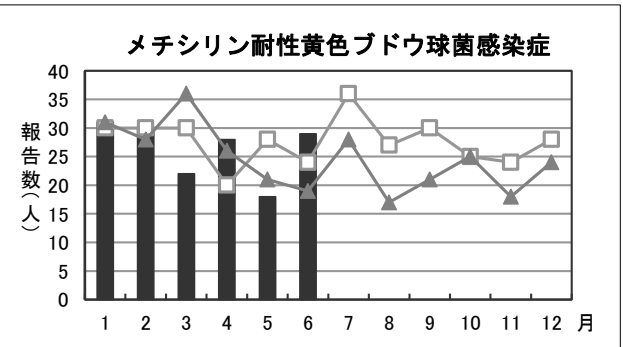
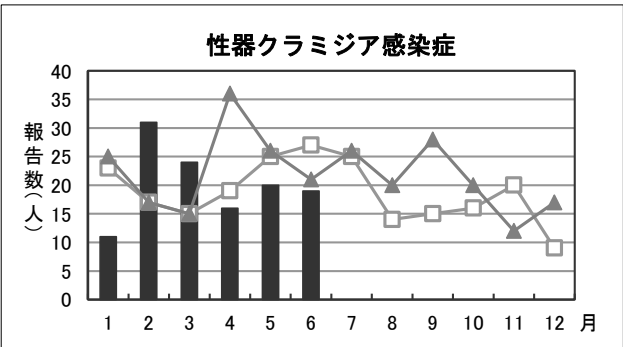


❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 8 年 6 月

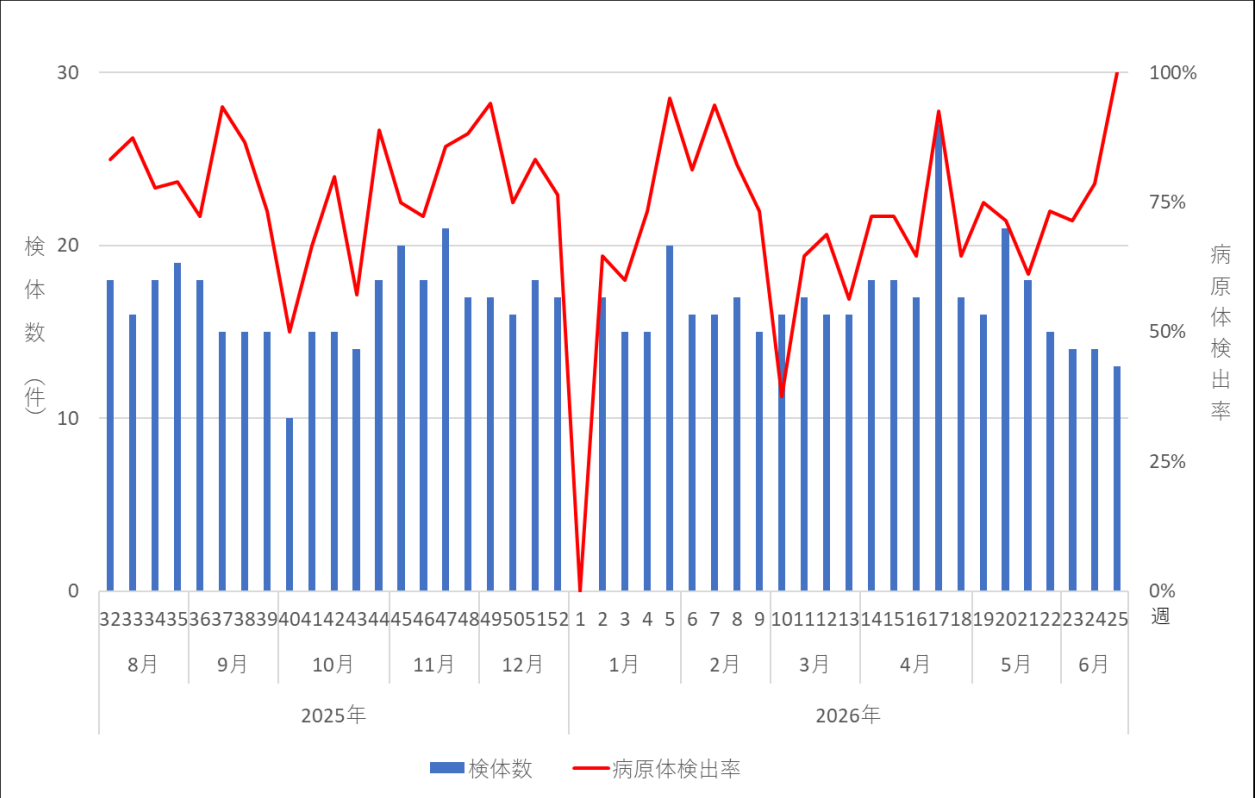
	奈良県		北部		中部		南部	上段：報告数 (下段)：定点当たり報告数 報告数÷定点数																	累計は、2026年1月からの累計	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計		
性感染症定点数	11	3	3	2	3	0	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
性器クラミジア感染症	19	7	6	2	4	...	男					2	2	1	1		1				1			8	69	
	(1.73)	(2.33)	(2.00)	(1.00)	(1.33)	...	女					1	3	2	1	3		1						11	52	
性器ヘルペス	9	1	2		6	...	男						2											2	4	
	(0.82)	(0.33)	(0.67)		(2.00)	...	女						3	1				2	1					7	28	
尖圭コンジローマ	3		3			...	男							1	1			1						3	12	
	(0.27)		(1.00)			...	女																	4	4	
淋菌感染症	5	2	2		1	...	男					1				1					1			3	13	
	(0.45)	(0.67)	(0.67)		(0.33)	...	女					1							1					2	4	
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	29	5	10	7	7		男	1								1					2	1	1	12	18	102
	(4.83)	(5.00)	(5.00)	(7.00)	(7.00)		女		2										1	2				6	11	56
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	3		3				男																	1	1	5
	(0.50)		(1.50)				女																	2	2	6

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数



❖ARI 病原体検出情報(令和 7 年 32 週～令和 8 年 25 週)❖

●週ごとの検体数および病原体検出率



●週別病原体検出割合

